

# 住之江区新調地車

平成31年4月7日(日)、6年の歳月をかけた住之江区の新調地車が完成し、その勇壮で絢爛な姿を皆様にお披露目いたします。

平成25年2月の住之江区協議会定例会にて地車を新調することが決定され、協議会と若仲会の代表者から組織された、「住之江区地車新調委員会」(代表、住之江区協議会会長、岩本徹氏)を発足させ、地車の製作を司る工務店や彫刻を担う彫師、鋳(かざり)金具を製作する業者の選定から始まり、地車本体の姿見もちろんのこと、彫刻、鋳金具、幕、昼提灯の題材を決定するための会議を幾度となく繰り返し、他に類を見ない地車の完成を目指して来ました。

平成27年3月1日には本住吉神社にて「地車新調原木祭」を行い、地車製作に使用する材木の原木をお祓いし、無事完成することを祈願しました(※1)。  
平成30年12月2日(日)には上棟式を行い(※2)、平成31年4月7日(日)の入魂式をもって完成を迎えます。

## 住之江区地車の歴史

●初代  
明治5年に新調。放火により消失。

●2代目  
明治20年頃に魚崎地区より地車を購入。土呂台を残し全て解体し、3年の月日をかけて大改修をおこなった。屋根は鉄刀木、柱は紫檀、勾欄金物は鍍金、洋銀、車軸は栗木、幕はひひ猿の血染め幕。継ぎ柱でシヤナリシヤナリと物腰穏やかな動きで、見るものを感激の渦に巻き込んだという見事な出来映えであった。しかし、昭和20年の空襲により無念の消失。

## 3代目地車

神戸市灘区の高羽地区が昭和6年に大工 大石巳代吉、彫師 川原啓秀の手により完成、昭和20年の空襲により屋根周りを焼失し売却することになった地車の話を聞きつけ、昭和22年に購入。当時名コンビであった大工 大石巳代吉、彫師 川原啓秀に依頼し3年をかけた大改修を行った。そして、平成30年の本住吉神社例大祭にて、住之江らしく豪華で勇壮な曳行、宮入を行い、同年5月20日の昇魂式にて有終の美を飾り引退。  
地車の売却等は行わず、平成27年の西區地車と同じように住吉町として保存していく事が決定。

## こだわりの4台目地車

●地車製作の主要な材木となる櫟(けやき)は、長さ8m、重さ8トン、根本直径120cm、樹齢約400年の埼玉県産のケヤキの原木を使用(※3)。そして、極上の黒檀(くわん)※4、紫檀(したん)。天井板に櫟(けやき)の玉盞(たまもく)※5。竹の節に芯去りの黒柿を使用した(※6)。※黒柿は他所にも使用(※7)。  
●幕、昼提灯の生地は別染めの絹を使用。前幕の双竜の腹部分や、後ろ幕、昼提灯などの白くなる部分にはプラチナ糸糸を使用している。  
●彫刻は子供たちが見ても楽しめる様に縁葛(えんがつら)に日本の昔話を取り入れ、3代目地車には動物物の彫刻が沢山入っていたが、それらを変更し、人物、神話を多く取り入れた(※8)。

●鋳金具は3代目地車と同様に、銀を主として鋳金具の点数も増やし、豪華な見栄に仕上げている。

## 地車製作に寄せた思い

他所にはない豪華絢爛な地車を作ろうを合言葉にやってきましたが、遠くから見ても住之江區の感じだとかわかるように屋根は3代目と同じ形状にし、その姿を踏襲しながらも、すべてにおいてグレードアップさせました。  
住之江区協議会会長の岩本徹さんは、この地区の先人の方が苦勞して残してきた3代目地車は売却せず、他の手も加えず、現在の姿のまま、住吉町の財産として、この先いろいろの人に見てもらえるよう保存する計画とともに、4代目地車の新調に取り掛かかられ100年たっても自慢できる地車を作ろうと計画してきました。

岩本さんは、「昨年、昭和25年より68年間活躍し続けた3代目地車は本住吉神社例大祭にて、住之江區民の協力が大きな力となり、住之江らしく豪華で勇壮な曳行、宮入を行い感動の渦に巻き込んだ事は、皆様の記憶に新しい事と感銘。新調委員会を立ち上げ、会議に会議を重ね、念願の新しい宝の誕生に向け検討して参り、12月には上棟式を挙行し、いよいよ地車完成の運びとなりました。6年という歳月を経て、平成31年4月7日(大安)に入魂、御披露目と決定しており、どうぞ新たな宝の誕生を楽しみに待つて頂きます様お願い申し上げます」と御披露目式へ掛ける思いを熱く語っておられました。



※1、平成27年3月1日、住之江区地車新調原木祭の様子



※3、櫟(けやき)の原木の切出し作業の様子



※3、破風(はふ)の墨だし



※3、切出された原木



※6、芯去りの黒柿を使用した栴檀の紋入りの竹の節



※4、黒檀(くわん)を使った垂木(たるぎ)



※7、葺地(ふきじ)に使われた芯去りの黒柿



※8、男正面車板、天の岩戸



※5、天井板に使用した櫟(けやき)の玉盞(たまもく)



※2、上棟式にて屋根を乗せた地車 ※2、平成31年12月2日、上棟式の様子



※8、完成した鬼板



※8、製作途中の鬼板



※8、鬼板の下絵



※8、右後土呂幕、船弁慶完成



※8、右後土呂幕、船弁慶製作途中



※8、右後土呂幕、船弁慶下絵

- ◆工務店  
株板谷工務店 棟梁 板谷 始 (大阪府泉佐野市)
- ◆彫師  
木彫刻 賢申堂 河合 申仁 (大阪府岸和田市)
- ◆幕、昼提灯  
株金鱗 (愛媛県新居浜市)
- ◆金具  
株仁科旗金具製作所 (京都市東山区)
- ◆シャフト、コマ  
村上鉄工所 (大阪府岸和田市)

<p>ペーカス 神戸栴檀屋</p>	<p>居酒屋 東風庵 TEL:078-841-8140</p>	<p>神戸焼肉 樹々</p>	<p>フライショップ ビザン TEL:078-842-1277</p>	<p>真砂寿司 TEL:078-822-6825</p>	<p>日本旅行 TEL:06-6204-1812</p>	<p>株式会社 テイクプランニング TEL:078-842-1668</p>	<p>株式会社 パルテック TEL:078-856-2488</p>	<p>海鮮居酒屋 さかなでいっぱいプラス TEL:078-854-3718</p>
<p>ピルジャン TEL:078-842-7106</p>	<p>cheese wine bar MIMOLETTE TEL:078-761-5550</p>	<p>串カツの ぼんちん TEL:078-453-5753</p>	<p>肉の名門 マルヨネ TEL:078-822-2951</p>	<p>株式会社 プロテック TEL:078-452-7771</p>	<p>美容室 エリザベス TEL:078-821-4515</p>	<p>株式会社 日本旅行 大阪法人営業支店 TEL:06-6204-1812</p>	<p>株式会社 パルテック TEL:078-856-2488</p>	<p>新元号 元年五月一日 新元号奉祝たんじり巡行開催</p>
<p>NEURAL cafe &amp; BAR TEL:078-811-8607</p>	<p>神戸肉焼肉 焼肉 舞郷 TEL:078-411-3377</p>	<p>美酒美食 たんたか TEL:811-2456</p>	<p>美容室 アズアーク TEL:843-8205</p>	<p>ビューティサロン スターロード TEL:842-4850</p>	<p>クレリ東灘ホール 花六総本店 TEL:078-851-2392</p>	<p>株式会社 大工 TEL:078-858-9500</p>	<p>株式会社 パルテック TEL:078-856-2488</p>	<p>新元号 元年五月一日 新元号奉祝たんじり巡行開催</p>